# リーディングDXスクール事業 【実践事例】

能美市立浜小学校(石川県)【指定校】

【取組内容】 学びのDX:国語科における「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実

4年・国語科「もしものときにそなえよう」 意見文を書く授業場面

個別:友達のスライドを他者参照して自分の意見文をまとめている

協働:友達と対話をしながら自分の意見文をよりよくしている

教師:見取りと支援をしている

教師

の見取り と支援

個別

最適な学び



<del>協</del>働

的な学び

### リーディングDXスクール事業

#### 【実践事例】

能美市立浜小学校(石川県)【指定校】

【取組内容】 学びのDX:国語科における「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実

| 番号 | 名前 | 意見文のリンク   | 伝える相手                        | 自分の主張  | 学習進度<br>(ここまで完了) | 学習予定<br>(次はここから) |
|----|----|-----------|------------------------------|--|------------------|------------------|
| 6  |    | もしものときにそな | お母さん・お父さん                    | 家の中を安全にしておくこと                                | (記述 (終) →        | (推敲(自分) ▼        |
| 7  |    | しものときにそなえ | 大きな地震が起きる可能性<br>がある所に住んでいる人へ | 避難のしかたの確認が大切                                 | (推敲(自分) ▼        | 共有 ▼)            |
| 8  |    | しものときにそなえ | 家族                           | 生活に重要なものをそろえておくこ<br>とが大切                     | (推敲(自分) ▼        | <b>供有</b> ▼      |
| 9  |    | もしものときにそな | 大阪にいるお母さんの友だ<br>ちの子ども        | 地震が起きたときに避難をスムーズ<br>にするために、家族と避難経路を確<br>認する。 | 記述(中2) 🔻         | (記述(終) 🔻         |
| 10 |    | しものときにそなえ | お母さん                         | 避難所生活の仕方を知っておくこと<br>が大切                      | (推敲(自分) ▼)       | 共有  ▼            |
| 11 |    | しものときにそなえ | ばあちゃんとじいちゃんへ                 | 家の中を安全にしておくことが大切                             | (推敲(自分) ▼        | 供有 ◆             |
|    |    |           | 10 10                        |  |                  |                  |

友達のスライドを いつでも閲覧可能

# 他者参照

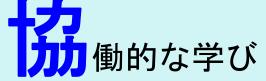
主張、伝える相手、 学習進度などを一 覧で表示

いつでも友達の考えを見ること ができ、自分に取り入れながら 学ぶことが可能 テーマや題材、学習進度、考えの比較などをもとに、協働相手 を自己決定し、対話をしながら 学びを深める 児童の学習進度・ 学習予定を把握

クラス全体や個人の学習進度をリアルタイム で把握し、授業中の指導や今後の授業に活か す

学びの促進!

別最適な学び





師の見取り

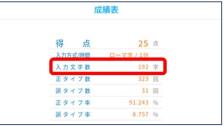
### 【取組内容】情報活用能力の育成:「教育 DXに係るKPI」を指標としたタイピング技能の向上

○文科省「教育DXに係る当面のKPI」の資料をもとに、「情報活用 能力の向上 1の「②キーボードによる日本語入力スキルの向上」に 取り組んでいる。

○朝学習・帯タイム・昼休み・家庭学習・課題を終えた後のすきま 時間等でタイピングに取り組んできた。

〇児童のタイピング技能を把握するために、Web上のタイピングサイ トで1分間の文字入力数を測定する。タイピング技能を数値で表すこ とで現在の立ち位置を知ることができる。







### 教育DXに係るKPI

■情報活用能力の向上

①小:レベル3以下の減少 20%以下(R8)

②キーボードによる日本語 入力スキルの向上(字/分) 6年:91.1字→106.6字

(R6 6月) → **(R6 10月) -** 40字(R8)

タイピング技能 (6月) → (10月)

2年 3年:39.7字→50.7字

4年:65.5字→76.2字 5年:76.1字→102.1字

69.7字 **83.9字** (3年以上の平均)

### ○タイピング技能の向上

- ・全学年でタイピング技能が向上
- ・高学年が100字/分を越えた
- ・2年生でも国の目標の40字/分を達成



※タイピングに取り組む1年生

### 【取組内容】 校務DX:児童の自宅の位置をデジタル化

○今までは「家庭環境調査」の裏面に、保護者が自宅までの地図を記入していた。 今年度より、新入生保護者説明会で、保護者にスマートフォンで自宅の位置情報 (緯度・経度)を地図アプリ・サイトで取得してフォームで送ってもらった。



自宅までの 地図を保護者 が記入

(従来の家庭環境調査の裏面)



(Googleマップのサイトで自宅を表示)

### <u>○デジタル化のメリット</u>

- ・自宅へのアドレスを校務支援ソフトの名簿に登録することで**校務パソ**
- **コンから児童の自宅を確認**できる
- 道案内機能を使うと、児童の自宅までのルートを確認できる

【本校の地図へのアドレス】

https://www.google.co.jp/maps/place/36.4485053349021, 136.45791957510994

Googleマップのサイトへのリンク

保護者から集めた自宅の位置情報(緯度・経度)

#### 【取組内容】 校務 DX:効率的・効果的な業務改善につながる『校務 DX~Top10~』

#### 



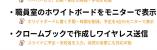












ドキュメントで職員会議

・職員会議の提案,資料をすべてクラウド化

🦝 ペーパーレス化,職員会議に関わるデータをドキュメントに一元()

提案作成から職員会議までクラウドで編集するので会議が効率的に

福・提案内容を検討しその場ですぐに修正可能、主任や教頭に再提出の必要な

・部会、主任会でその場で修正

職員会議でも同じデータで提案



サイトでポータルサイト



データをダウンロードして活用

№ データを.xisでダウンロードし月歴・週歴の作成も可能

本校での、10の校務 DXの取り組みをプレゼンにまとめました。詳しくは下のリンクよりご覧ください。



## ○校務DXの成果

- 校務に関わる時間を短縮することで、教材研究の時間を確保することができた
- ・10個のGoogleアプリを職員全員が活用することで、職員のスキルが向上し、授業での活用にもつながった。
- ・コピー印刷枚数

R5(4~7月)11.1万枚 → R6(4~7月)10万枚

•時間外在校等時間

R5(4~7月)平均42時間 → R6(4~7月)平均36時間

https://prezi.com/view/XNc3iuF9vW8gwVCHM18L/